

# 戦国期の村落と領主権力



[戦国期の村落と領主権力 下载链接1](#)

著者:銭 静怡

出版者:吉川弘文館

出版时间:2018-2-25

装帧:精装

isbn:9784642029445

領域支配を目指す戦国大名と、自立志向を強める村落との関係は、この時代を解明する重要課題である。近世への連続を重視する移行期村落論を経て、地域間の特性に注目する研究が盛んに行なわれている。二項対立図式ではなく、双方向的回路の視角から、北条氏の郷村支配と浅井氏支配下の近江菅浦を題材に、大名権力と村落構造の実態を浮き彫りにする。

作者介绍:

钱静怡，日本一桥大学博士，现为复旦大学历史学系副教授，研究方向为日本中世纪史、日本经济史。

目录: 序章

研究史の整理と本書の課題／戦国大名北条氏と村落（戦国大名北条氏の西浦地域支配—小代官の再検討を手がかりに〈伊豆国西浦地域の在地秩序／北条氏の西浦地域支配〉／戦国大名北条氏の郷村支配と「小代官」〈郷村の小代官と代官の手代としての小代官—西浦地域を通じて／郷村の小代官を設置する主体／郷村の小代官の身分について〉以下細目略／戦国大名北条氏の口野地域支配—土豪層代官への視点／戦国大名北条氏の郷村支配と土豪層—「郷請」の実態を考える）／戦国期の菅浦と領主支配（戦国期菅浦における領主支配の変遷—年貢・公事銭請取状の分析を通じて／戦国期における菅浦の借錢問題—天文年間の借錢事例の再検討を中心に／戦国大名浅井氏の菅浦支配）／終章 総括と展望  
・ ・ ・ ・ ・ [\(收起\)](#)

[戦国期の村落と領主権力\\_下载链接1](#)

标签

日本史

历史

日本中世

日本

钱静怡

錢靜怡

社会史

评论

后记极具八卦价值，两位老师终成正果

-----  
[戦国期の村落と領主権力\\_ダウンロード1](#)

书评

-----  
[戦国期の村落と領主権力\\_ダウンロード1](#)